

平成23年3月期 第1四半期決算短信  
参 考 資 料

平成22年8月13日

**NKSJホールディングス株式会社**

(コード番号 : 8630)

## 平成23年3月期 第1四半期決算短信 参考資料 目次

## 主要な連結子会社の業績の概況

<b>(株)損害保険ジャパン 単体</b> .....	<b>2</b>
四半期貸借対照表 .....	2
四半期損益計算書 .....	3
種目別保険料・保険金関係 .....	4
ソルベンシー・マージン比率 .....	5
証券化商品等に対するエクスポージャー（平成22年6月末） .....	6
<b>日本興亜損害保険(株) 単体</b> .....	<b>9</b>
四半期貸借対照表 .....	9
四半期損益計算書 .....	10
種目別保険料・保険金関係 .....	11
ソルベンシー・マージン比率 .....	12
証券化商品等への投資およびサブプライムローン関連投資の状況（平成22年6月末） .....	13
<b>そんぽ24損害保険(株) 単体</b> .....	<b>14</b>
四半期貸借対照表 .....	14
四半期損益計算書 .....	15
種目別保険料・保険金関係 .....	16
ソルベンシー・マージン比率 .....	17
<b>セゾン自動車火災保険(株) 単体</b> .....	<b>18</b>
四半期貸借対照表 .....	18
四半期損益計算書 .....	19
種目別保険料・保険金関係 .....	20
ソルベンシー・マージン比率 .....	21
<b>損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体</b> .....	<b>22</b>
四半期貸借対照表 .....	22
四半期損益計算書 .....	23
主要業績（保有契約高および新契約高、年換算保険料） .....	24
ソルベンシー・マージン比率 .....	25
<b>日本興亜生命保険(株) 単体</b> .....	<b>26</b>
四半期貸借対照表 .....	26
四半期損益計算書 .....	27
主要業績（保有契約高および新契約高、年換算保険料） .....	28
ソルベンシー・マージン比率 .....	29
<b>損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体</b> .....	<b>30</b>
四半期貸借対照表 .....	30
四半期損益計算書 .....	31
主要業績（保有契約高および新契約高、年換算保険料） .....	32
ソルベンシー・マージン比率 .....	33
<b>補足説明</b> .....	<b>34</b>
諸比率等の計算方法 .....	34
ソルベンシー・マージン比率 .....	34

主要な連結子会社の業績の概況

(参考) (株)損害保険ジャパン 単体

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		70,768	118,455	△47,686
コールローン		72,600	46,800	25,800
買現先勘定		88,980	61,489	27,490
買入金銭債権		33,842	34,585	△742
金銭の信託		6,288	6,773	△485
有価証券		3,405,319	3,525,735	△120,415
貸付金		470,213	476,173	△5,960
有形固定資産		212,095	212,244	△148
無形固定資産		96	758	△662
その他資産		370,223	437,671	△67,448
繰延税金資産		180,072	121,347	58,724
貸倒引当金		△4,088	△5,068	980
投資損失引当金		△7,734	△7,734	—
資産の部合計		4,898,677	5,029,232	△130,554
負債の部				
保険契約準備金		3,796,435	3,797,586	△1,150
支払備金		677,750	687,801	△10,050
責任準備金		3,118,684	3,109,784	8,900
社債		128,000	128,000	—
その他負債		177,390	181,855	△4,464
退職給付引当金		77,596	76,741	854
賞与引当金		4,466	13,405	△8,938
特別法上の準備金		12,935	11,462	1,472
価格変動準備金		12,935	11,462	1,472
負債の部合計		4,196,824	4,209,051	△12,226
純資産の部				
株主資本				
資本金		70,000	70,000	—
資本剰余金		24,229	24,229	—
利益剰余金		328,869	338,304	△9,434
株主資本合計		423,099	432,534	△9,434
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		278,753	386,343	△107,589
評価・換算差額等合計		278,753	386,343	△107,589
新株予約権		—	1,302	△1,302
純資産の部合計		701,853	820,181	△118,327
負債及び純資産の部合計		4,898,677	5,029,232	△130,554

## (参考) (株)損害保険ジャパン 単体

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自平成21年4月1日) (至平成21年6月30日)	(自平成22年4月1日) (至平成22年6月30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		395,567	407,570	12,002	3.0%
保険引受収益		374,436	381,432	6,996	1.9
(うち正味収入保険料)	(	330,758)	331,126)	368)	( 0.1)
(うち収入積立保険料)	(	24,989)	29,466)	4,476)	( 17.9)
(うち積立保険料等運用益)	(	10,747)	9,955)	△792)	( △7.4)
(うち支払備金戻入額)	(	7,717)	10,050)	2,333)	( 30.2)
資産運用収益		19,999	24,632	4,632	23.2
(うち利息及び配当金収入)	(	27,496)	23,991)	△3,505)	( △12.7)
(うち金銭の信託運用益)	(	109)	0)	△109)	( △99.9)
(うち売買目的有価証券運用益)	(	—)	28)	28)	( —)
(うち有価証券売却益)	(	2,968)	1,657)	△1,310)	( △44.2)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△10,747)	△9,955)	792)	( —)
その他経常収益		1,131	1,504	372	33.0
経常費用		398,706	392,212	△6,494	△1.6
保険引受費用		329,542	324,499	△5,043	△1.5
(うち正味支払保険金)	(	204,602)	189,198)	△15,403)	( △7.5)
(うち損害調査費)	(	19,036)	23,595)	4,558)	( 23.9)
(うち諸手数料及び集金費)	(	55,986)	55,575)	△410)	( △0.7)
(うち満期返戻金)	(	33,231)	44,770)	11,538)	( 34.7)
(うち責任準備金繰入額)	(	13,329)	8,900)	△4,428)	( △33.2)
資産運用費用		6,981	9,020	2,038	29.2
(うち金銭の信託運用損)	(	—)	226)	226)	( —)
(うち売買目的有価証券運用損)	(	136)	—)	△136)	( △100.0)
(うち有価証券売却損)	(	1,969)	900)	△1,069)	( △54.3)
(うち有価証券評価損)	(	856)	4,146)	3,290)	( 384.2)
営業費及び一般管理費		59,828	56,784	△3,043	△5.1
その他経常費用		2,353	1,908	△445	△18.9
(うち支払利息)	(	684)	1,757)	1,072)	( 156.7)
経常利益又は経常損失(△)		△3,139	15,358	18,497	—
特別利益		97	3,105	3,007	3,069.2
固定資産処分益		97	16	△81	△83.3
その他特別利益		—	3,088	3,088	—
特別損失		771	2,317	1,546	200.5
固定資産処分損		87	78	△8	△10.3
特別法上の準備金繰入額		683	1,472	788	115.3
価格変動準備金繰入額		683	1,472	788	115.3
その他特別損失		—	766	766	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)		△3,812	16,145	19,958	—
法人税等		△2,403	5,899	8,303	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)		△1,408	10,246	11,654	—

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	330,758	331,126	368	0.1
	正味支払保険金	(-)	204,602	189,198	△15,403	△7.5
	損害調査費	(-)	19,036	23,595	4,558	23.9
	正味事業費	(-)	111,792	108,983	△2,809	△2.5
	(諸手数料及び集金費)	(	55,986)	55,575)	△410)	( △0.7)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	55,805)	53,407)	△2,398)	( △4.3)
収支残高		△4,673	9,350	14,023	—	
保険引受利益		△12,378	1,426	13,804	—	
諸 比 率	正味損害率	(%)	67.6	64.3	△3.4	
	正味事業費率	(%)	33.8	32.9	△0.9	
	収支残高率	(%)	△1.4	2.8	4.2	

## (参考) (株)損害保険ジャパン 単体

## 種目別保険料・保険金関係

## 元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	43,084	12.3	△1.1	42,158	11.9	△2.1
海上	7,119	2.0	△23.3	7,919	2.2	11.2
傷害	35,396	10.1	△1.1	35,722	10.1	0.9
自動車	166,185	47.3	△2.9	164,428	46.5	△1.1
自動車損害賠償責任	45,231	12.9	△28.0	46,412	13.1	2.6
その他	54,377	15.5	0.3	56,876	16.1	4.6
合計	351,394	100.0	△6.7	353,517	100.0	0.6
(収入積立保険料)	(24,989)	—	(△10.0)	(29,466)	—	(17.9)

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	33,438	10.1	△2.3	34,500	10.4	3.2
海上	5,893	1.8	△22.7	6,203	1.9	5.3
傷害	35,111	10.6	△1.2	35,572	10.7	1.3
自動車	167,204	50.6	△1.9	164,173	49.6	△1.8
自動車損害賠償責任	37,420	11.3	△25.1	38,980	11.8	4.2
その他	51,689	15.6	2.5	51,694	15.6	0.0
合計	330,758	100.0	△5.0	331,126	100.0	0.1

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	13,771	4.0	42.8	14,504	5.3	43.7
海上	3,241	△3.2	60.0	4,020	24.0	69.1
傷害	16,524	3.5	51.3	16,834	1.9	52.0
自動車	95,834	△4.3	64.5	93,834	△2.1	67.1
自動車損害賠償責任	38,798	△2.6	112.0	38,750	△0.1	107.4
その他	36,431	72.7	73.4	21,254	△41.7	44.4
合計	204,602	5.6	67.6	189,198	△7.5	64.3

## (参考) (株)損害保険ジャパン 単体

## ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	1,496,886	1,671,429
資本金又は基金等	423,099	414,156
価格変動準備金	12,935	11,462
危険準備金	611	611
異常危険準備金	474,909	466,702
一般貸倒引当金	897	992
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	393,561	536,605
土地の含み損益	52,252	52,252
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	128,000	128,000
控除項目	157,616	101,616
その他	168,235	162,261
(B) リスクの合計額	398,766	417,827
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク ( $R_1$ )	83,963	83,975
第三分野保険の保険リスク ( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク ( $R_3$ )	5,368	5,368
資産運用リスク ( $R_4$ )	168,492	185,633
経営管理リスク ( $R_5$ )	9,088	9,493
巨大災害リスク ( $R_6$ )	196,604	199,686
(C) ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	750.7 %	800.0 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間末の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度末と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。



## 証券化商品等に対するエクスポージャー(平成22年6月末)

2010年8月13日

### 株式会社 損害保険ジャパン

#### 金融保証保険の概要



#### 2010年度第1四半期損益 (金融保証保険全体)

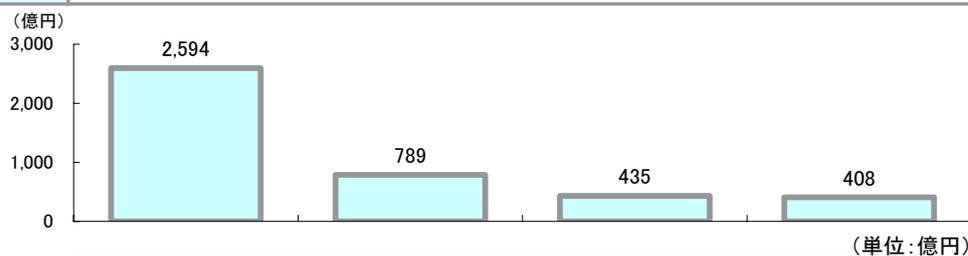
±64億円 (すべてABS-CDO保証に係わる利益認識)  
※過年度に支払った保険金の一部で回収が見込まれること等によるもの

金融保証全体(損益)	2007年度	2008年度	2009年度	(単位:億円)	
				2009年度 第1四半期	2010年度 第1四半期
支払保険金(注1)	1	△ 379	△ 638	△ 158	△ 2
支払備金積増/取崩(注2)	△ 300	△ 1,099	557	141	66
損益	△ 299	△ 1,479	△ 80	△ 17	64

(注1) 合意解約を含む (注2) 為替ヘッジ損益を含む

#### ABS-CDO保証の ネットエクスポージャー

支払備金控除後のABS-CDO保証残高は408億円 (2010年3月末比27億円の減少)



ABS-CDO保証(残高)	2008年3月末	2009年3月末	2010年3月末	2010年6月末
保証残高	2,894	2,180	1,231	1,174
支払備金引当済	△ 300	△ 1,390	△ 795	△ 766
支払備金控除後保証残高	2,594	789	435	408



<資料1> 金融保証保険

(2010年6月末、単位:億円、1ドル=88.51円)

区分	保証残高					2010年度 第1四半期 損益 (注9)	
	元受 (注6)	特約受再 (注7)	合計	支払備金 引当済(注8)	支払備金控除後 保証残高		
CDO	ABS-CDO(2次証券化商品)(注1)	1,169	5	1,174	766	408	64
	企業CDO(1次証券化商品)(注2)	1,460	16	1,477	-	1,477	-
	小計	2,629	22	2,652	766	1,885	64
ABS	RMBS(注3)	366	108	474	3	470	-
	海外RMBS	(-)	(108)	(108)	(3)	(104)	(-)
	国内RMBS	(366)	(-)	(366)	(-)	(366)	(-)
	CMBS(注4)	-	-	-	-	-	-
	その他ABS	120	260	380	5	375	-
	海外ABS(注5)	(33)	(260)	(293)	(5)	(288)	(-)
	国内ABS	(86)	(-)	(86)	(-)	(86)	(-)
小計	486	368	855	9	845	-	
米国地方債等	-	1,795	1,795	0	1,794	-	
合計	3,115	2,186	5,302	775	4,526	64	

(注1) ABS-CDO(2次証券化商品)とは、RMBSやCDO、CLO等の証券化商品を裏付として更に証券化した2次証券化CDO  
 (注2) 企業CDO(1次証券化商品)とは、社債や企業融資、個別銘柄のCDSなど企業の信用リスクを直接の裏付資産としている1次証券化CDO  
 (注3) RMBSとは、住宅ローンを裏付として発行される証券。93%が投資適格クラス(BBB格以上)であり、うち79%はAAA格である  
 (注4) CMBSとは、商業用不動産ローンを裏付として発行される証券  
 (注5) 海外ABSのうち、米国の個人ローン関連ABSは8%であり、その他は主に企業関連と信(リース債権等)などが占める  
 (注6) 元受には、他社からの任意再保険契約、および米国モ/ライン保証債に対する金融保証保険(90億円)を含む  
 (注7) 特約受再とは、元受会社が引受けた保険契約の一定割合を再保険として引受ける契約  
 (注8) 保険金支払いにより保証終了となった案件に関する回収備金を含まない  
 (注9) 損益合計64億円の内訳は、支払保険金△2億円、支払備金増減による影響+81億円、支払備金に係るヘッジ損益△15億円。なお、金融保証保険は保険契約であるため、評価損益、含み損益はない

<資料2> 金融保証保険:ABS-CDO保証案件一覧(特約受再を除く)



(2010年6月末、単位:億円、1ドル=88.51円)

案件番号 (注1)	案件格付 (S&P/MDY) (注2)	発行年度	保証残高 (注3)	劣後割合 (注4)	裏付資産の格付別構成割合						サブプライム 比率
					AAA	AA	A	BBB	BB以下	内デフォルト等 (注5)	
CDO保証①	AAA/Caa3	2003	88	17%	29%	8%	5%	19%	39%	5.5%	0%
CDO保証②(注6)	AAA/Aa3	2004	55	53%	33%	35%	0%	0%	32%	23.2%	0%
	AAA/Aa3	2004	100	30%							
CDO保証④	CCC-/Caa3	2004	110	14%	9%	17%	11%	8%	55%	4.9%	9%
CDO保証⑤	CC/Caa2	2005	106	14%	1%	8%	3%	3%	85%	12.9%	15%
CDO保証⑦	CCC+/C	2006	177	9%	1%	15%	14%	5%	65%	0.0%	31%
CDO保証⑨	-/C	2006	265	23%	3%	7%	3%	4%	84%	23.3%	9%
CDO保証⑪	B-/Caa1	2004	265	19%	3%	17%	19%	14%	47%	16.3%	-
ABS-CDO 合計			1,169	18%	6%	13%	8%	6%	67%	10.9%	-

支払備金控除後保証残高	403
-------------	-----

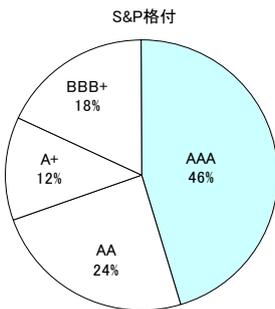
(注1) CDO保証③、⑥、⑧、⑩、⑫は、保証契約者との合意解約および当社保証部分の全額償還により保証終了となったため、案件一覧から除外している  
 (注2) 案件格付は2010年7月末時点。なお、CDO保証④、⑤は任意受再案件であり、2案件の格付は、当社保証部分より上位クラスを含む出再会社の保証部分全体に対する格付である  
 (注3) 保証元本額であり、一部の案件では、他に利払いを保証対象としている。なお、この保証対象の元利払いが不足した場合に当社の保証履行義務が生じる  
 (注4) 劣後割合は、当社の保証する優先部分よりも下位に位置する劣後部分の裏付資産に対する割合。なお、優先部分の元本償還に伴い劣後割合は増加する  
 (注5) 案件ごとに規定されているデフォルト定義等に基づき判定を行い、回収考慮後の元本毀損額としている  
 (注6) CDO保証②は、同じCDOの異なるクラスを保証している



<資料3> 金融保証保険: 企業CDOの状況(特約受再を除く)

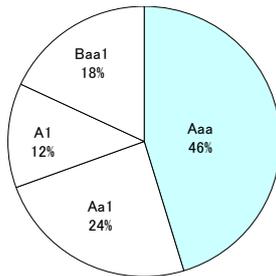
- 元受企業CDOの保証残高は1,460億円であり、個別案件を精査した結果、現時点で損失を見込んでいる案件はない。
- 元受企業CDOの平均残存期間は約2.4年であり、2012年度末までに約1,200億円(元受企業CDOの約82%)が償還となる見込み。
- 当社が保証する企業CDOは、1案件150銘柄程度の分散された参照企業から構成されており、1企業のデフォルトによる影響は限定的である。
- 業種および特定企業への偏りはなく、最大セクターである金融機関の比率で13%程度である。

案件格付の構成比



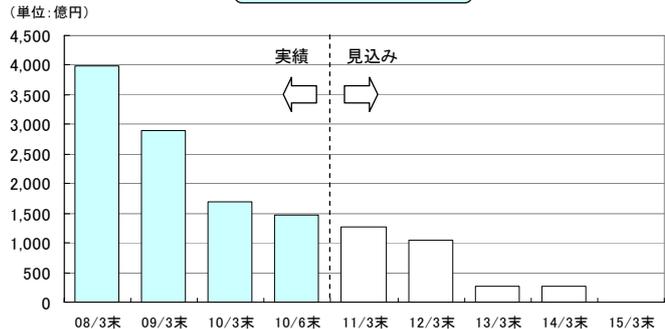
(注)2010年7月末時点の格付。S&P格付を取得していないものはムーディーズ格付を準用

ムーディーズ格付



(注)2010年7月末時点の格付。ムーディーズ格付を取得していないものはS&P格付を準用

保証残高推移見込



(注)2010年6月末為替レートによる残高推移見込

<資料4> 証券化商品等への投融資



(2010年6月末、単位: 億円、1ドル=88.51円)

区分	残高	2010年度第1四半期損益状況		
		評価損等(P/L)	含み損益	損益計
CDO	ABS-CDO(2次証券化商品)(注1)	0	0	0
	企業CDO(1次証券化商品)(注2)	-	-	-
	小計	0	0	0
ABS	RMBS(注3)	-	5	5
	海外RMBS	(21)	(△4)	(△4)
	国内RMBS	(291)	(10)	(10)
	CMBS	131	△5	△5
	海外CMBS	(8)	(△1)	(△1)
	国内CMBS	(122)	(△4)	(△4)
	その他ABS	4	-	△1
海外ABS	(4)	(-)	(△1)	(△1)
国内ABS	(-)	(-)	(-)	(-)
小計	449	-	△1	△1
SIV(投資ビークル)への投資	-	-	-	-
レバレッジド・ファイナンス(注4)	21	-	-	-
合計	470	0	△1	△1
【参考】ヘッジファンド(米国サブプライムローン関連エクスポージャー)	+11	買建(ロングポジション)と売建(ショートポジション)をネットしたエクスポージャー		

(注1)ABS-CDOはすべて海外案件(BBB未満)

(注2)企業CDOには財政融資CLOを含まない

(注3)RMBSには政府系機関が発行するRMBSを含まない。ほぼ全額が投資適格クラス(BBB以上)であり、うち82%はAAA

米国住宅金融公社関連のエクスポージャー(RMBS、機関債)は、602億円(2010年3月末対比11億円減少)。評価損等(P/L)は発生していない

(注4)レバレッジド・ファイナンスとは、企業の買収・合併の際に提供される、主に被買収企業のキャッシュフローに依拠したファイナンス。すべて国内案件

(参考) 日本興亜損害保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年 3月31日)	比較増減
	当第1四半期会計期間末 (平成22年 6月30日)	金 額	
資産の部			
現金及び預貯金	70,242	80,793	△10,551
コールローン	25,000	50,000	△25,000
買入金銭債権	33,491	6,129	27,361
金銭の信託	56,789	56,752	37
有価証券	1,756,202	1,822,848	△66,645
貸付金	221,087	227,417	△6,329
有形固定資産	129,322	130,437	△1,115
無形固定資産	531	534	△3
その他資産	162,744	159,263	3,480
繰延税金資産	78,684	60,392	18,291
貸倒引当金	△2,073	△2,106	33
資産の部合計	2,532,023	2,592,464	△60,441
負債の部			
保険契約準備金	2,044,167	2,059,290	△15,123
支払備金	266,522	267,872	△1,349
責任準備金	1,777,644	1,791,418	△13,773
その他負債	57,910	65,184	△7,274
退職給付引当金	23,090	22,583	506
賞与引当金	1,455	6,078	△4,622
役員賞与引当金	—	41	△41
特別法上の準備金	6,421	5,643	778
価格変動準備金	6,421	5,643	778
負債の部合計	2,133,044	2,158,821	△25,777
純資産の部			
株主資本			
資本金	91,249	91,249	—
資本剰余金	46,702	46,702	—
利益剰余金	118,686	117,202	1,484
株主資本合計	256,637	255,153	1,484
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	138,223	175,808	△37,584
繰延ヘッジ損益	4,117	2,115	2,001
評価・換算差額等合計	142,340	177,924	△35,583
新株予約権	—	565	△565
純資産の部合計	398,978	433,642	△34,663
負債及び純資産の部合計	2,532,023	2,592,464	△60,441

(参考) 日本興亜損害保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自平成21年4月1日) (至平成21年6月30日)	(自平成22年4月1日) (至平成22年6月30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		205,627	202,981	△2,645	△1.3%
保険引受収益		192,970	190,147	△2,823	△1.5
(うち正味収入保険料)	(	162,099)	160,285)	(△1,814)	(△1.1)
(うち収入積立保険料)	(	7,477)	9,517)	(2,040)	(27.3)
(うち積立保険料等運用益)	(	5,874)	5,205)	(△668)	(△11.4)
(うち支払備金戻入額)	(	—)	1,349)	(1,349)	(—)
(うち責任準備金戻入額)	(	17,262)	13,773)	(△3,488)	(△20.2)
資産運用収益		12,310	12,435	124	1.0
(うち利息及び配当金収入)	(	14,347)	13,403)	(△944)	(△6.6)
(うち金銭の信託運用益)	(	581)	303)	(△277)	(△47.7)
(うち有価証券売却益)	(	1,941)	3,171)	(1,229)	(63.3)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△5,874)	△5,205)	(668)	(—)
その他経常収益		345	398	53	15.4
経常費用		194,338	191,810	△2,528	△1.3
保険引受費用		161,135	157,594	△3,541	△2.2
(うち正味支払保険金)	(	97,367)	96,139)	(△1,228)	(△1.3)
(うち損害調査費)	(	8,785)	8,895)	(110)	(1.3)
(うち諸手数料及び集金費)	(	27,960)	27,195)	(△764)	(△2.7)
(うち満期返戻金)	(	25,540)	24,497)	(△1,042)	(△4.1)
(うち支払備金繰入額)	(	1,407)	—)	(△1,407)	(△100.0)
資産運用費用		2,418	3,439	1,021	42.2
(うち金銭の信託運用損)	(	273)	246)	(△26)	(△9.7)
(うち有価証券売却損)	(	478)	1,623)	(1,144)	(239.3)
(うち有価証券評価損)	(	179)	445)	(266)	(148.3)
営業費及び一般管理費		30,627	30,654	26	0.1
その他経常費用		157	122	△34	△22.1
(うち支払利息)	(	20)	10)	(△9)	(△49.2)
経常利益		11,288	11,171	△117	△1.0
特別利益		0	598	597	93,416.9
固定資産処分益		0	33	32	5,136.0
その他特別利益		—	565	565	—
特別損失		1,231	1,020	△211	△17.1
固定資産処分損		67	43	△24	△35.7
減損損失		—	36	36	—
特別法上の準備金繰入額		649	778	128	19.7
価格変動準備金繰入額		649	778	128	19.7
その他特別損失		513	162	△351	△68.5
税引前四半期純利益		10,057	10,748	691	6.9
法人税等		2,641	3,244	603	22.8
四半期純利益		7,415	7,504	88	1.2

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	162,099	160,285	△1,814	△1.1
	正味支払保険金	(-)	97,367	96,139	△1,228	△1.3
	損害調査費	(-)	8,785	8,895	110	1.3
	正味事業費	(-)	57,100	56,335	△764	△1.3
	(諸手数料及び集金費)	(	27,960)	27,195)	(△764)	(△2.7)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	29,140)	29,139)	(△0)	(△0.0)
	収支残高		△1,153	△1,084	68	—
保険引受利益		1,421	2,731	1,309	92.1	
諸 比 率	正味損害率	(%)	65.5	65.5	—	
	正味事業費率	(%)	35.2	35.1	△0.1	
	収支残高率	(%)	△0.7	△0.7	—	

(参考) 日本興亜損害保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	29,348	16.7	△8.4	28,940	16.6	△1.4
海 上	3,398	1.9	△29.1	3,731	2.1	9.8
傷 害	14,544	8.3	△5.2	14,333	8.2	△1.5
自 動 車	82,717	47.2	△2.0	81,206	46.8	△1.8
自動車損害賠償責任	19,982	11.4	△25.4	20,334	11.7	1.8
その他の	25,438	14.5	△2.4	25,483	14.6	0.2
合 計	175,431	100.0	△7.4	174,029	100.0	△0.8
(収入積立保険料)	( 7,477 )	—	( △53.4 )	( 9,517 )	—	( 27.3 )

正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	21,266	13.1	△10.4	20,099	12.5	△5.5
海 上	3,190	2.0	△25.4	3,330	2.1	4.4
傷 害	14,613	9.0	△4.6	14,520	9.1	△0.6
自 動 車	82,486	50.9	△2.1	81,083	50.5	△1.7
自動車損害賠償責任	16,837	10.4	△24.4	17,553	11.0	4.3
その他の	23,705	14.6	△3.4	23,698	14.8	△0.0
合 計	162,099	100.0	△7.1	160,285	100.0	△1.1

正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火 災	10,785	13.3	54.9	9,135	△15.3	49.8
海 上	1,904	48.5	61.1	1,587	△16.6	49.4
傷 害	7,584	△5.1	57.6	7,462	△1.6	56.7
自 動 車	48,002	△1.6	64.0	50,185	4.5	67.9
自動車損害賠償責任	17,765	△3.0	111.9	17,814	0.3	108.0
その他の	11,324	△4.7	52.6	9,952	△12.1	47.1
合 計	97,367	△0.4	65.5	96,139	△1.3	65.5

(参考) 日本興亜損害保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	800,103	840,210
資本金又は基金等	256,637	249,698
価格変動準備金	6,421	5,643
危険準備金	12	12
異常危険準備金	284,864	285,675
一般貸倒引当金	43	40
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	190,825	242,132
土地の含み損益	24,257	24,275
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	13,269	13,269
その他	50,310	46,002
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	232,775	226,293
一般保険リスク( $R_1$ )	39,277	39,271
第三分野保険の保険リスク( $R_2$ )	1	1
予定利率リスク( $R_3$ )	3,051	3,088
資産運用リスク( $R_4$ )	81,401	85,444
経営管理リスク( $R_5$ )	5,164	7,492
巨大災害リスク( $R_6$ )	134,471	121,948
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	687.4 %	742.5 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間末の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度末と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

(参考) 日本興亜損害保険(株) 単体

## 証券化商品等への投資およびサブプライムローン関連投資の状況(平成22年6月末)

平成22年6月末の証券化商品等への投資状況は以下のとおりであります。

## 1. 特別目的事業体(SPEs)一般

該当ありません。

## 2. 債務担保証券(CDO)

(単位:億円)

	平成22年6月末(平成22年度第1四半期)			(参考)平成22年3月末(平成21年度)		
	時価	含み損益	減損処理額等	時価	含み損益	減損処理額等
CDO	80	1	—	78	1	—
格付があるもの	75	—	—	72	—	—
格付がないもの	5	1	—	6	1	—

(注) 1. 時価のある有価証券の減損にあたっては、原則として、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。また、以下の表も同様であります。

- 格付のあるCDOの格付別内訳は、AAA13%、AA13%、A63%、BB11%であります。
- CDOの担保の種類は、全てコーポレート裏付け資産とするものです。
- CDOの地域別内訳は、国内93%、海外7%であります。
- 格付別内訳及び地域別内訳の割合は、時価により算出しております。
- CDOについては、上記とは別に金融派生商品収益として2億円を計上しております。

## 3. その他のサブプライム・Alt-Aエクスポージャー

該当ありません。

## 4. 商業用不動産担保証券(CMBS)

(単位:億円)

	平成22年6月末(平成22年度第1四半期)			(参考)平成22年3月末(平成21年度)		
	時価	含み損益	減損処理額等	時価	含み損益	減損処理額等
CMBS	72	△3	—	88	△3	△1
国内	72	△3	—	88	△3	△1
海外	—	—	—	—	—	—

(注) 減損処理額等は有価証券評価損及びその他運用費用として処理した金額を記載しております。

## 5. レバレッジド・ファイナンス

該当ありません。

## 6. その他

## CDS(クレジット・デフォルト・スワップ)

CDSのうち、CDO等の証券化商品を参照しているものの保有はありません。

企業単一のクレジットを参照するCDS(売建想定元本70億円、時価△0億円、評価損益△0億円)を保有しております。

## 【各種証券化商品の用語について】

- SPEs : Special Purpose Entities、SIV(Structured Investment Vehicle)等、証券化商品等への投資を専門に行う特別目的事業体の総称
- CDO : Collateralized Debt Obligation、多数の債券やローンを集めて資産プールを作り、これを裏付け資産として証券化した証券
- Alt-A : 米国の住宅ローンのうち、信用度の高い借り手向けのプライム・ローンと信用度の低い借り手向けのサブプライム・ローンの中間レベルに位置するもの
- CMBS : Commercial Mortgage-Backed Security、商業用不動産に対するローン債権を証券化した商品
- CDS : Credit Default Swap、企業や証券化商品等を参照組織とし、そのクレジットを取引するスワップ契約

(参考) そんぽ24損害保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		1,777	1,851	△74
有価証券		15,772	15,618	153
有形固定資産		169	182	△12
その他資産		635	810	△174
資産の部合計		18,355	18,463	△107
負債の部				
保険契約準備金		8,606	8,538	68
支払備金		2,426	2,333	92
責任準備金		6,180	6,204	△24
その他負債		1,198	1,443	△245
退職給付引当金		83	79	4
賞与引当金		20	92	△72
特別法上の準備金		21	20	0
価格変動準備金		21	20	0
繰延税金負債		34	18	15
負債の部合計		9,965	10,193	△228
純資産の部				
株主資本				
資本金		19,000	19,000	—
資本剰余金		19,000	19,000	—
利益剰余金		△29,670	△29,763	92
株主資本合計		8,329	8,236	92
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		60	32	27
評価・換算差額等合計		60	32	27
純資産の部合計		8,390	8,269	120
負債及び純資産の部合計		18,355	18,463	△107

## (参考) そんぽ24損害保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自平成21年4月1日) (至平成21年6月30日)	(自平成22年4月1日) (至平成22年6月30日)		
		金額	金額		
経常収益		2,332	2,619	286	12.3%
保険引受収益		2,307	2,569	262	11.4
(うち正味収入保険料)	(	2,304)	2,542)	(238)	(10.3)
(うち積立保険料等運用益)	(	2)	2)	(△0)	(△15.9)
(うち責任準備金戻入額)	(	—)	24)	(24)	(—)
資産運用収益		24	49	24	100.7
(うち利息及び配当金収入)	(	27)	21)	(△5)	(△21.8)
(うち有価証券売却益)	(	—)	30)	(30)	(—)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△2)	△2)	(0)	(—)
その他経常収益		0	0	△0	△2.0
経常費用		2,539	2,524	△14	△0.6
保険引受費用		1,804	1,869	64	3.6
(うち正味支払保険金)	(	1,217)	1,449)	(231)	(19.0)
(うち損害調査費)	(	149)	163)	(14)	(9.4)
(うち諸手数料及び集金費)	(	153)	163)	(10)	(6.6)
(うち支払準備金繰入額)	(	153)	92)	(△61)	(△39.9)
(うち責任準備金繰入額)	(	129)	—)	(△129)	(△100.0)
営業費及び一般管理費		734	654	△79	△10.8
その他経常費用		0	0	△0	△94.5
経常利益又は経常損失(△)		△207	94	301	—
特別損失		3	0	△2	△75.8
固定資産処分損		0	0	0	19.0
特別法上の準備金繰入額		0	0	0	0.9
価格変動準備金繰入額		0	0	0	0.9
その他特別損失		2	—	△2	△100.0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)		△210	93	304	—
法人税等		0	0	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)		△211	92	304	—

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	2,304	2,542	238	10.3
	正味支払保険金	(-)	1,217	1,449	231	19.0
	損害調査費	(-)	149	163	14	9.4
	正味事業費	(-)	887	817	△70	△7.9
	(諸手数料及び集金費)	(	153)	163)	(10)	(6.6)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	734)	654)	(△80)	(△10.9)
	収支残高		49	111	62	126.5
保険引受利益		△231	45	277	—	
諸 比 率	正味損害率	(%)	59.3	63.5	4.2	
	正味事業費率	(%)	38.5	32.1	△6.4	
	収支残高率	(%)	2.2	4.4	2.2	

## (参考) そんぽ24損害保険(株) 単体

## 種目別保険料・保険金関係

## 元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	2,313	100.0	23.1	2,547	100.0	10.1
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	2,313	100.0	23.1	2,547	100.0	10.1
(収入積立保険料)	( — )	—	( — )	( — )	—	( — )

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	2,273	98.7	23.5	2,503	98.5	10.1
自動車損害賠償責任	30	1.3	△24.0	39	1.5	27.7
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	2,304	100.0	22.5	2,542	100.0	10.3

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	1,173	6.0	58.2	1,400	19.3	62.5
自動車損害賠償責任	43	7.2	142.7	49	12.5	125.7
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	1,217	6.1	59.3	1,449	19.0	63.5

## (参考) そんぽ24損害保険(株) 単体

## ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	8,688	8,616
資本金又は基金等	8,329	8,236
価格変動準備金	21	20
危険準備金	—	—
異常危険準備金	252	312
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	85	46
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) リスクの合計額	908	895
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク( $R_1$ )	757	734
第三分野保険の保険リスク( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク( $R_3$ )	—	—
資産運用リスク( $R_4$ )	154	193
経営管理リスク( $R_5$ )	30	30
巨大災害リスク( $R_6$ )	104	104
(C) ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	1,913.2 %	1,924.8 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間末の金額および数値は、資産運用リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度末と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

(参考) セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		7,511	10,796	△3,284
金銭の信託		1,291	1,316	△25
有価証券		21,603	19,223	2,379
貸付金		16	20	△3
有形固定資産		288	171	117
無形固定資産		1,126	897	228
その他資産		2,177	1,917	260
貸倒引当金		△0	△0	—
資産の部合計		34,014	34,342	△327
負債の部				
保険契約準備金		19,791	19,359	431
支払備金		4,930	4,946	△16
責任準備金		14,861	14,413	448
その他負債		1,395	1,431	△35
退職給付引当金		285	364	△78
役員退職慰労引当金		36	34	1
賞与引当金		109	206	△96
特別法上の準備金		1	14	△12
価格変動準備金		1	14	△12
繰延税金負債		60	100	△39
負債の部合計		21,680	21,510	169
純資産の部				
株主資本				
資本金		8,610	8,610	—
資本剰余金		6,848	6,848	—
利益剰余金		△3,299	△2,925	△374
株主資本合計		12,158	12,532	△374
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		175	299	△123
評価・換算差額等合計		175	299	△123
純資産の部合計		12,334	12,831	△497
負債及び純資産の部合計		34,014	34,342	△327

## (参考) セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		4,244	4,133	△110	△2.6%
保険引受収益		4,066	4,008	△57	△1.4
(うち正味収入保険料)	(	3,613)	( 3,816 )	( 202 )	( 5.6 )
(うち収入積立保険料)	(	200)	( 163 )	( △37 )	( △18.6 )
(うち積立保険料等運用益)	(	9)	( 12 )	( 2 )	( 32.5 )
(うち支払備金戻入額)	(	242)	( 16 )	( △226 )	( △93.3 )
資産運用収益		122	71	△50	△41.4
(うち利息及び配当金収入)	(	81)	( 82 )	( 1 )	( 2.2 )
(うち金銭の信託運用益)	(	49)	( - )	( △49 )	( △100.0 )
(うち売買目的有価証券運用益)	(	-)	( 0 )	( 0 )	( - )
(うち有価証券売却益)	(	1)	( 0 )	( △1 )	( △88.7 )
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△9)	( △12 )	( △2 )	( - )
その他経常収益		55	53	△2	△3.6
経常費用		4,163	4,513	349	8.4
保険引受費用		3,047	3,275	227	7.5
(うち正味支払保険金)	(	1,912)	( 1,880 )	( △31 )	( △1.7 )
(うち損害調査費)	(	199)	( 253 )	( 54 )	( 27.1 )
(うち諸手数料及び集金費)	(	466)	( 457 )	( △9 )	( △1.9 )
(うち満期返戻金)	(	232)	( 233 )	( 0 )	( 0.2 )
(うち責任準備金繰入額)	(	234)	( 448 )	( 213 )	( 90.8 )
資産運用費用		53	37	△16	△30.1
(うち金銭の信託運用損)	(	-)	( 25 )	( 25 )	( - )
(うち有価証券売却損)	(	35)	( - )	( △35 )	( △100.0 )
(うち有価証券評価損)	(	-)	( 10 )	( 10 )	( - )
営業費及び一般管理費		1,005	1,198	193	19.2
その他経常費用		56	2	△54	△96.3
(うち支払利息)	(	1)	( 1 )	( 0 )	( 21.5 )
経常利益又は経常損失(△)		81	△379	△460	△567.9
特別利益		0	12	11	1,713.4
特別法上の準備金戻入額		0	12	11	1,713.4
価格変動準備金戻入額		0	12	11	1,713.4
特別損失		0	2	2	6,075.5
固定資産処分損		0	2	2	6,075.5
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)		81	△369	△450	△551.3
法人税等		5	5	-	-
四半期純利益又は四半期純損失(△)		76	△374	△450	△590.1

保 険 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	3,613	3,816	202	5.6
	正味支払保険金	(-)	1,912	1,880	△31	△1.7
	損害調査費	(-)	199	253	54	27.1
	正味事業費	(-)	1,396	1,584	187	13.5
	(諸手数料及び集金費)	(	466)	( 457 )	( △9 )	( △1.9 )
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	929)	( 1,127 )	( 197 )	( 21.2 )
収支残高		105	98	△7	△7.1	
保険引受利益		134	△353	△487	△363.6	
諸 比 率	正味損害率	(%)	58.4	55.9	△2.5	
	正味事業費率	(%)	38.6	41.5	2.9	
	収支残高率	(%)	2.9	2.6	△0.3	

## (参考)セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 種目別保険料・保険金関係

## 元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	509	12.4	62.1	871	19.6	70.9
海上	0	0.0	55.4	0	0.0	△62.9
傷害	931	22.7	30.0	1,034	23.2	11.1
自動車	2,329	56.7	△4.5	2,234	50.2	△4.1
自動車損害賠償責任	96	2.4	△23.1	91	2.1	△5.3
その他	239	5.8	5.7	222	5.0	△6.9
合計	4,107	100.0	7.5	4,455	100.0	8.5
(収入積立保険料)	(200)	—	(6.2)	(163)	—	(△18.6)

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	357	9.9	65.6	637	16.7	78.1
海上	9	0.3	△19.3	6	0.2	△32.1
傷害	620	17.2	16.7	652	17.1	5.2
自動車	2,307	63.9	△4.5	2,213	58.0	△4.1
自動車損害賠償責任	94	2.6	△19.4	102	2.7	8.4
その他	223	6.2	5.8	204	5.4	△8.8
合計	3,613	100.0	3.1	3,816	100.0	5.6

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	51	△54.1	15.3	59	15.6	10.5
海上	5	△20.2	54.4	6	16.8	92.5
傷害	369	28.1	65.1	386	4.5	67.4
自動車	1,348	9.6	64.8	1,299	△3.6	66.6
自動車損害賠償責任	97	△4.3	113.1	101	3.9	107.6
その他	39	△15.2	20.0	27	△29.9	17.7
合計	1,912	7.1	58.4	1,880	△1.7	55.9

(参考) セゾン自動車火災保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	14,493	15,333
資本金又は基金等	11,055	11,658
価格変動準備金	1	14
危険準備金	8	8
異常危険準備金	3,213	3,291
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	212	359
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	2	2
(B) リスクの合計額	1,663	1,653
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク( $R_1$ )	838	838
第三分野保険の保険リスク( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク( $R_3$ )	6	6
資産運用リスク( $R_4$ )	488	530
経営管理リスク( $R_5$ )	58	59
巨大災害リスク( $R_6$ )	631	598
(C) ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	1,742.2 %	1,854.7 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間末の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度末と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

(参考) 損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		32,027	32,988	△960
有価証券		1,042,223	1,030,306	11,917
（うち国債）	（	582,228）	560,887）	（ 21,340）
（うち地方債）	（	69,907）	70,489）	（ △581）
（うち社債）	（	309,377）	310,212）	（ △834）
（うち株式）	（	4,579）	5,140）	（ △560）
（うち外国証券）	（	76,129）	83,576）	（ △7,446）
貸付金		17,437	17,162	275
保険約款貸付		17,437	17,162	275
有形固定資産		1,219	1,197	22
無形固定資産		4,457	4,625	△168
代理店貸		148	174	△25
再保険貸		742	1,206	△464
その他資産		20,040	21,401	△1,360
繰延税金資産		12,154	13,164	△1,009
貸倒引当金		△93	△94	0
資産の部合計		1,130,357	1,122,133	8,223
負債の部				
保険契約準備金		1,063,843	1,054,852	8,991
支払備金		20,276	20,155	120
責任準備金		1,041,471	1,032,371	9,100
契約者配当準備金		2,095	2,325	△230
代理店借		1,246	1,591	△345
再保険借		1,098	1,205	△107
その他負債		5,518	7,564	△2,045
退職給付引当金		734	663	70
役員退職慰労引当金		54	45	9
特別法上の準備金		897	794	103
価格変動準備金		897	794	103
負債の部合計		1,073,393	1,066,716	6,676
純資産の部				
株主資本				
資本金		17,250	17,250	—
資本剰余金		10,000	10,000	—
利益剰余金		26,979	27,283	△304
株主資本合計		54,229	54,533	△304
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		2,735	882	1,852
評価・換算差額等合計		2,735	882	1,852
純資産の部合計		56,964	55,416	1,547
負債及び純資産の部合計		1,130,357	1,122,133	8,223

## (参考) 損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		
		金額	金額		
経常収益		61,239	60,798	△440	△0.7%
保険料等収入		55,225	55,905	679	1.2
(うち保険料)	(	54,484)	( 55,203)	( 718)	( 1.3)
資産運用収益		6,003	4,836	△1,166	△19.4
(うち利息及び配当金等収入)	(	4,448)	( 4,697)	( 248)	( 5.6)
(うち有価証券売却益)	(	360)	( 139)	( △220)	( △61.3)
(うち特別勘定資産運用益)	(	1,195)	( —)	( △1,195)	( △100.0)
その他経常収益		10	56	46	444.0
経常費用		62,362	60,496	△1,866	△3.0
保険金等支払金		39,784	35,327	△4,457	△11.2
(うち保険金)	(	5,265)	( 5,340)	( 75)	( 1.4)
(うち年金)	(	184)	( 238)	( 53)	( 29.1)
(うち給付金)	(	5,466)	( 5,622)	( 155)	( 2.9)
(うち解約返戻金)	(	27,133)	( 22,686)	( △4,446)	( △16.4)
(うちその他返戻金)	(	444)	( 273)	( △170)	( △38.4)
責任準備金等繰入額		8,024	9,221	1,196	14.9
支払備金繰入額		1,188	120	△1,068	△89.9
責任準備金繰入額		6,835	9,100	2,264	33.1
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	0	84.0
資産運用費用		221	1,170	949	429.0
(うち支払利息)	(	7)	( 13)	( 5)	( 80.8)
(うち金融派生商品費用)	(	195)	( 8)	( △186)	( △95.6)
(うち特別勘定資産運用損)	(	—)	( 1,140)	( 1,140)	( —)
事業費		13,952	14,179	227	1.6
その他経常費用		379	597	218	57.6
経常利益又は経常損失(△)		△1,123	301	1,425	—
特別利益		4	0	△3	△79.8
その他特別利益		4	0	△3	△79.8
特別損失		75	265	190	250.9
固定資産等処分損		1	5	4	373.0
特別法上の準備金繰入額		74	103	28	38.5
価格変動準備金繰入額		74	103	28	38.5
その他特別損失		—	156	156	—
契約者配当準備金繰入額		447	402	△45	△10.1
税引前四半期純損失(△)		△1,642	△365	1,276	—
法人税等		65	△60	△125	△192.4
四半期純損失(△)		△1,707	△304	1,402	—

## (参考) 損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

## 主要業績

## 保有契約高および新契約高

## 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)				前事業年度末 (平成22年3月31日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	1,769	102.2	106,535	102.4	1,732	109.9	104,049	110.1
個人年金保険	15	99.6	799	99.7	15	98.2	801	98.5
団体保険	—	—	18,587	101.1	—	—	18,379	92.0
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

## 新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)				当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	77	261.9	4,574	127.3	74	95.2	5,268	115.2
個人年金保険	0	107.8	5	97.7	0	90.1	4	88.5
団体保険	—	—	100	808.1	—	—	82	81.9
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

## 年換算保険料

## 保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)		前事業年度末 (平成22年3月31日)	
	前年度末比		前年度末比	
個人保険	192,205	99.7	192,742	98.1
個人年金保険	3,498	101.7	3,439	98.9
合 計	195,703	99.8	196,181	98.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	73,852	101.4	72,864	106.1

## 新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	5,739	144.1	5,445	94.9
個人年金保険	21	89.1	19	89.1
合 計	5,761	143.7	5,465	94.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,031	275.7	2,644	87.2

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)であります。  
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含まず。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

(参考) 損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	160,853	157,431
資本金等	54,234	54,533
価格変動準備金	897	794
危険準備金	15,621	15,355
一般貸倒引当金	16	18
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	3,858	1,245
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	70,084	69,171
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	16,139	16,312
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	13,122	12,915
保険リスク相当額 ( $R_1$ )	6,556	6,382
第三分野保険の保険リスク相当額 ( $R_8$ )	3,602	3,516
予定利率リスク相当額 ( $R_2$ )	3,193	3,188
資産運用リスク相当額 ( $R_3$ )	4,208	4,223
経営管理リスク相当額 ( $R_4$ )	357	352
最低保証リスク相当額 ( $R_7$ )	326	322
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,451.6%	2,437.9%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しております)。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

(参考) 日本興亜生命保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間末	前事業年度末に係る	比較増減
		(平成22年6月30日)	要約貸借対照表 (平成22年3月31日)	
		金 額	金 額	
<b>資産の部</b>				
現金及び預貯金		9,362	14,371	△5,009
コールローン		671	478	193
債券貸借取引支払保証金		29,720	25,382	4,338
金銭の信託		20,287	19,916	371
有価証券		391,045	378,612	12,433
(うち国債)	(	256,174)	( 243,074 )	( 13,099 )
(うち地方債)	(	52,253)	( 52,132 )	( 120 )
(うち社債)	(	76,139)	( 75,571 )	( 567 )
(うち株式)	(	5,526)	( 6,892 )	( △1,366 )
(うち外国証券)	(	952)	( 941 )	( 11 )
貸付金		13,808	13,763	44
保険約款貸付		13,808	13,763	44
有形固定資産		166	178	△11
無形固定資産		615	240	374
代理店貸		16	24	△7
再保険貸		64	183	△118
その他資産		9,165	8,911	253
繰延税金資産		6,414	6,931	△517
貸倒引当金		△8	△7	△0
<b>資産の部合計</b>		<b>481,331</b>	<b>468,988</b>	<b>12,342</b>
<b>負債の部</b>				
保険契約準備金		421,560	411,682	9,877
支払備金		3,014	2,998	16
責任準備金		417,139	407,193	9,946
契約者配当準備金		1,405	1,491	△85
代理店借		534	804	△270
再保険借		79	113	△33
その他負債		31,733	30,000	1,733
退職給付引当金		326	300	25
役員賞与引当金		—	15	△15
特別法上の準備金		563	542	20
価格変動準備金		563	542	20
<b>負債の部合計</b>		<b>454,796</b>	<b>443,459</b>	<b>11,337</b>
<b>純資産の部</b>				
株主資本				
資本金		20,000	20,000	—
利益剰余金		1,583	1,564	19
株主資本合計		21,583	21,564	19
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		4,950	3,964	986
評価・換算差額等合計		4,950	3,964	986
<b>純資産の部合計</b>		<b>26,534</b>	<b>25,528</b>	<b>1,005</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>		<b>481,331</b>	<b>468,988</b>	<b>12,342</b>

(参考) 日本興亜生命保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 〔自平成21年4月1日〕 〔至平成21年6月30日〕	当第1四半期累計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年6月30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		24,290	25,269	979	4.0%
保険料等収入		21,879	22,800	921	4.2
(うち保険料)	(	21,847)	22,732)	( 885)	( 4.1)
資産運用収益		2,152	2,261	109	5.1
(うち利息及び配当金等収入)	(	1,923)	2,199)	( 276)	( 14.4)
(うち金銭の信託運用益)	(	155)	61)	( △93)	( △60.2)
(うち有価証券売却益)	(	73)	—)	( △73)	( △100.0)
その他経常収益		258	206	△51	△20.0
経常費用		23,545	24,856	1,311	5.6
保険金等支払金		9,604	10,240	635	6.6
(うち保険金)	(	2,196)	2,558)	( 361)	( 16.5)
(うち年金)	(	87)	116)	( 28)	( 32.2)
(うち給付金)	(	731)	929)	( 197)	( 27.0)
(うち解約返戻金)	(	6,417)	6,462)	( 45)	( 0.7)
(うちその他返戻金)	(	57)	52)	( △4)	( △8.6)
責任準備金等繰入額		9,430	9,963	532	5.7
支払備金繰入額		130	16	△114	△87.6
責任準備金繰入額		9,299	9,946	647	7.0
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	0	28.9
資産運用費用		20	12	△7	△39.7
(うち支払利息)	(	18)	9)	( △8)	( △46.9)
事業費		4,188	4,403	214	5.1
その他経常費用		301	237	△64	△21.3
経常利益		744	412	△331	△44.6
特別利益		—	—	—	—
特別損失		27	37	10	38.5
固定資産等処分損		8	0	△7	△93.8
特別法上の準備金繰入額		19	20	1	8.5
価格変動準備金繰入額		19	20	1	8.5
その他特別損失		—	16	16	—
契約者配当準備金繰入額		337	313	△23	△7.0
税引前四半期純利益		380	61	△318	△83.9
法人税等		154	41	△112	△72.9
四半期純利益		225	19	△206	△91.4

(参考) 日本興亜生命保険(株) 単体

主要業績

保有契約高および新契約高

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)				前事業年度末 (平成22年3月31日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	568	102.2	40,416	100.9	555	111.1	40,044	105.1
個人年金保険	53	99.9	1,971	100.0	53	96.3	1,971	96.3
団体保険	—	—	11,205	101.4	—	—	11,052	109.9
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)				当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	22	126.1	1,493	103.8	22	100.8	1,517	101.7
個人年金保険	0	87.8	12	74.2	0	217.6	26	219.8
団体保険	—	—	25	30.2	—	—	30	122.7
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)		前事業年度末 (平成22年3月31日)	
		前年度末比		前年度末比
個人保険	58,402	101.1	57,758	105.3
個人年金保険	11,956	99.9	11,966	96.5
合 計	70,358	100.9	69,725	103.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	13,860	101.8	13,610	111.6

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	
		前年同期比		前年同期比
個人保険	2,050	104.4	2,146	104.7
個人年金保険	70	81.2	138	197.1
合 計	2,120	103.4	2,284	107.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	596	126.4	526	88.3

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)であります。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病診断給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

(参考) 日本興亜生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	61,637	60,078
資本金等	21,302	21,564
価格変動準備金	563	542
危険準備金	4,950	4,859
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	6,982	5,592
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	26,305	25,993
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	1,532	1,527
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	4,400	4,368
保険リスク相当額 ( $R_1$ )	2,960	2,930
第三分野保険の保険リスク相当額 ( $R_8$ )	1,001	970
予定利率リスク相当額 ( $R_2$ )	166	164
資産運用リスク相当額 ( $R_3$ )	1,477	1,538
経営管理リスク相当額 ( $R_4$ )	112	112
最低保証リスク相当額 ( $R_7$ )	—	—
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,801.1 %	2,750.4 %

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております（「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しております）。

(参考) 損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		186	182	3
有価証券		5,233	5,407	△174
(うち国債)	(	2,685)	(2,690)	(△4)
(うち株式)	(	930)	(950)	(△20)
有形固定資産		76	80	△4
無形固定資産		0	0	—
代理店貸		0	0	0
再保険貸		18	21	△3
その他資産		629	456	173
貸倒引当金		△0	△0	—
資産の部合計		6,144	6,149	△4
負債の部				
保険契約準備金		1,034	1,041	△6
支払備金		129	141	△11
責任準備金		904	899	4
代理店借		3	3	△0
再保険借		33	32	1
その他負債		185	342	△156
退職給付引当金		21	20	1
特別法上の準備金		15	15	0
価格変動準備金		15	15	0
繰延税金負債		218	225	△7
負債の部合計		1,512	1,680	△167
純資産の部				
株主資本				
資本金		10,100	10,100	—
資本剰余金		2,100	2,100	—
利益剰余金		△7,952	△8,128	175
株主資本合計		4,247	4,071	175
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		384	397	△13
評価・換算差額等合計		384	397	△13
純資産の部合計		4,631	4,468	162
負債及び純資産の部合計		6,144	6,149	△4

(参考) 損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 〔自平成21年4月1日 至平成21年6月30日〕	当第1四半期累計期間 〔自平成22年4月1日 至平成22年6月30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		937	1,003	65	7.0%
保険料等収入		918	976	58	6.3
(うち保険料)	(	889)	( 916)	( 26)	( 3.0)
資産運用収益		19	15	△3	△20.2
(うち利息及び配当金等収入)	(	19)	( 15)	( △3)	( △20.2)
その他経常収益		0	11	11	13,485.7
(うち支払備金戻入額)	(	—)	( 11)	( 11)	( —)
経常費用		1,137	826	△310	△27.3
保険金等支払金		333	213	△119	△36.0
(うち保険金)	(	241)	( 128)	( △113)	( △46.9)
(うち給付金)	(	42)	( 41)	( △0)	( △1.7)
(うちその他返戻金)	(	0)	( 1)	( 0)	( 379.8)
責任準備金等繰入額		12	4	△7	△61.5
支払備金繰入額		1	—	△1	△100.0
責任準備金繰入額		10	4	△6	△55.0
資産運用費用		0	0	△0	△22.0
(うち支払利息)	(	0)	( 0)	( △0)	( △22.0)
事業費		773	593	△179	△23.3
その他経常費用		17	14	△3	△18.1
経常利益又は経常損失(△)		△199	177	376	—
特別損失		8	0	△8	△96.0
特別法上の準備金繰入額		0	0	△0	△8.9
価格変動準備金繰入額		0	0	△0	△8.9
その他特別損失		8	—	△8	△100.0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)		△207	176	384	—
法人税等		0	0	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)		△208	175	384	—

## (参考) 損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

## 主要業績

## 保有契約高および新契約高

## 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)				前事業年度末 (平成22年3月31日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	46	99.5	7,970	99.1	46	101.1	8,039	99.7
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

## 新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)				当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	1	116.4	229	111.2	0	68.1	149	65.1
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

## 年換算保険料

## 保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)		前事業年度末 (平成22年3月31日)	
	前年度末比		前年度末比	
個人保険	3,662	100.3	3,650	103.2
個人年金保険	—	—	—	—
合 計	3,662	100.3	3,650	103.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	868	100.5	863	104.6

## 新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	94	118.1	66	70.2
個人年金保険	—	—	—	—
合 計	94	118.1	66	70.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	29	127.3	19	66.9

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)であります。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含まず。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

(参考) 損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位: 百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,353	5,199
資本金等	4,247	4,071
価格変動準備金	15	15
危険準備金	548	551
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	542	560
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	—	—
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	577	582
保険リスク相当額 ( $R_1$ )	450	454
第三分野保険の保険リスク相当額 ( $R_8$ )	95	95
予定利率リスク相当額 ( $R_2$ )	0	0
資産運用リスク相当額 ( $R_3$ )	114	118
経営管理リスク相当額 ( $R_4$ )	19	20
最低保証リスク相当額 ( $R_7$ )	—	—
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,853.3 %	1,785.9 %

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しております)。

## 補足説明

### < 諸比率等の計算方法 >

- ・ 保険引受利益＝保険引受収益－保険引受費用－保険引受に係る営業費及び一般管理費＋その他収支※  
 ※その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などです。
- ・ 正味損害率 ＝ (正味支払保険金＋損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ 正味事業費率＝ (諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ 収支残高率 ＝ (正味収入保険料－正味支払保険金－損害調査費－正味事業費) ÷ 正味収入保険料 × 100

### < ソルベンシー・マージン比率 >

- ・ 保険会社は、保険事故発生や契約満期などの際における保険金・給付金や満期返戻金などの支払に備えて準備金を積み立てていますが、巨大災害の発生、大幅な環境変化による死亡率の変動または保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・ こうした「通常の予測を超える危険」(表の「(B) リスクの合計額」)に対して、「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(表の「(A) ソルベンシー・マージン総額」)の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「ソルベンシー・マージン比率」です。
- ・ 「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 

①保険引受上の危険 (一般保険リスク) (第三分野保険の保険リスク)	: 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く。)
②予定利率上の危険 (予定利率リスク)	: 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
③資産運用上の危険 (資産運用リスク)	: 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
④経営管理上の危険 (経営管理リスク)	: 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で①～③、⑤および⑥以外のもの
⑤巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク)	: 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
⑥最低保証に係る危険 (最低保証リスク)	: 特別勘定に属する財産の通常の予測を超える価額の変動等により発生し得る危険
- ・ 「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(ソルベンシー・マージン総額)とは、保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・危険準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額です。
- ・ ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、保険会社の経営の健全性を判断するための指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。